2022年 長崎はさらに進化します!!

長崎では、今、100年に一度のまちづくりが進んでいます。

今年は、西九州新幹線の開業や、あぐりの丘の全天候型子ども向け屋内遊戯施設のオープンなどが控えていて、交流のまち長崎としてさらなる賑わいが期待されます。

また、今年は次の時代に向けたスタートの年でもあり、昨年から行ってきた長崎開港450周年記念事業の締めくくりとして、50年後の長崎の未来を皆さんと一緒に考えるシンポジウムを開催します。

次の時代の基盤づくりが進む長崎はこれからも進化を続けます！

▼西九州新幹線で運行する列車名は「かもめ」、車両は新型「N700S」

今秋開業！西九州新幹線

長崎～武雄温泉間約66kmの整備が完了し、今年秋に「西九州新幹線」として開業します。右の地図の青い線の部分がフル規格で整備され、武雄温泉駅で新幹線と在来線特急を同じホームで乗り換えする「対面乗換方式」によって開業する予定です。

長崎から博多間の所要時間はこれまで最速で1時間50分かかっていましたが、30分短縮され、最速約1時間20分で行くことができるようになります。

詳しくはコチラ

北部学校給食センターが供用開始

1月供用開始

▲長崎市の学校給食の課題を解決するため、市内に3カ所の大型学校給食センターの整備を進めており、1つ目の施設となります。

あぐりの丘に新しい屋内スポット誕生♪

10月オープン

▲雨の日も日差しが強い日も遊べる屋内施設。乳幼児から小学生まで成長段階に応じた遊具を設置し、家族連れなどが楽しめます。

いよいよ大詰め！ 新市庁舎建設

開庁まであと1年

建設工事は今年11月に完了し、来年の1月4日に開庁する予定です。

現在の庁舎は60年以上が経過し、老朽化や窓口の狭さ、バリアフリーへの対応などの課題があります。また、本館・別館のほか7つに分散しています。

新市庁舎ではこのような課題を解消し、市民の皆さんに親しまれ、つながりの拠点となる庁舎へと生まれ変わります（詳しくは今月号の折り込みをご覧ください）。

▲1階窓口・待合のイメージ

詳しくはコチラ

今年は長崎大水害から40年の節目の年です

299人もの尊い命が犠牲となった昭和57年の長崎大水害から、7月23日で40年の節目を迎えます。近年は、全国的に災害が頻発していて、災害の規模も大規模になる傾向があり、自助・共助がますます重要になっています。

節目の年に、改めて、犠牲者へのご冥福をお祈りするとともに、災害への備えの重要さを再確認しましょう。